

第 9 回 ひのくにマスタース水泳競技大会

開 催 要 項

- 主 催 熊本県水泳協会・熊本市水泳協会
 主 管 熊本県マスタース水泳協会
 公 認 (社)日本マスタース水泳協会
 公認 番号 11-013
 後 援 熊本市教育委員会・熊本日日新聞社
 (申請中)
 協 賛 大塚製薬
 期 日 平成 23 年 3 月 20 日 (日) 午前 8 時 45 分開会式
 会 場 熊本市総合屋内プール(アクアドームくまもと) 25M×7コース
 電話 096-358-2711
- 参加 資格 1) (社)日本マスタース水泳協会へ大会申し込み日までに 2011 年度の登録
 チームから個人登録を完了した者
 2) 暦年令(大会開催年 12 月 31 日現在の年齢) 18 歳才以上の健康
 な男女で定期的に競泳の練習をしている者。医師の健康診断又本人
 の自己申告に基づき健康上異常がないこと。出場にあたり自己の体
 調に留意すること。
 3) 高校生には参加資格はありません。

(1) 実施種目

種 目	距 離	種 目	距 離
自 由 形	25・50・100 200・400	メドレーリレー	4×25m(100) 4×50m(200)
背 泳	25・50・100	フリーリレー	4×25m(100) 4×50m(200)
平 泳	25・50・100	混合メドレーリレー	4×25m(100)
バタフライ	25・50・100	混合フリー リレー	4×25m(100)
個人メドレー	100		

(2) 競技順序

- | | | | |
|--------|---------|---------|-----------|
| 1、200m | メドレーリレー | 6、50m | バタフライ |
| 2、200m | 自 由 形 | 7、100m | 混合メドレーリレー |
| 3、50m | 自 由 形 | 8、100m | 自 由 形 |
| 4、50m | 平 泳 | 9、100m | 平 泳 |
| 5、50m | 背 泳 | 10、100m | 背 泳 |

11、100m	バタフライ	18、25m	背 泳
12、100m	メドレーリレー	19、25m	バタフライ
昼 食 予 定		20、100m	混合フリーリレー
13、400m	自 由 形	21、100m	フリーリレー
14、100m	個人メドレー		
15、200m	フリーリレー		
16、25m	自 由 形		
17、25m	平 泳		

(3) 種目制限

1. 個人種目は1人2種目以内とする。(但しリレーは除く)
2. リレーは各団体年齢区分クラスごと1チームに限る。また個人は同一リレー種目に複数の年齢グループから出場することは出来ない。
3. リレー種目出場者は必ず個人エントリーしたものであり、エントリーしたクラブからの出場に限る。

(4) 年齢区分

1. 個人種目は競技者の暦年齢（大会開催年12月31日現在の年齢）により次の年齢区分によって行われる。以降同様に5歳ごとにする。

グループ	18	25	30	35	40	45	50	55	60
年 齢	18	25	30	35	40	45	50	55	60
	～	～	～	～	～	～	～	～	～
	24	29	34	39	44	49	54	59	64
グループ	65	70	75	80	85	90	95	100	
年 齢	65	70	75	80	85	90	95	100	
	～	～	～	～	～	～	～	～	
	69	74	79	84	89	94	99		

2. リレー種目は競技者の4名の暦年齢（大会開催年12月31日現在の年齢）の合計により次の年齢区分によって行われる。以降同様に40歳ごとにする。

グループ	119	120	160	200	240	280	320	360	400
年 齢	119才	120	160	200	240	280	320	360	400
		～	～	～	～	～	～	～	以上
	以下	159	199	239	279	319	359	399	

(5) 競技方法

1. 全て男女別、年齢別、グループ別、タイムレース決勝とする。
2. (社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則。(一部抜粋)
 1. スタートについて(背泳ぎを除く)

- a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、台下（プールデッキ）、水中（プール壁）の何れからでもできる。
 - b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台(台下)に上がった競技者は、スタート台（プールデッキ）前方に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。
 - c. スタート台または台下からスタートする競技者が、審判長の長いホイッスルによりスタート台前方または前縁に出た時に、誤ってプールに落ちた競技者は水中からスタートするものとし、失格にはならない。ただし、出発合図員の「用意」の号令の後に落ちた場合は、フォルススタートしたと見なされ失格となる。
 - d. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルによって水に入り、直ちにスタート用グリップを片手又は両手で持ち両足を壁につける。
2. 背泳ぎ
- 背泳ぎの泳法には両手同時ストロークと、同時キックを併用することが出来る。
3. バタフライ
- a. バタフライのキックは、平泳ぎのキックでもよく、又バタフライキックを併用することも出来る。
 - b. スタートおよび折返しの後、身体は完全に水没していてもよいが、壁から 15 m の地点までは頭は水面上に出なければならぬ。また、次の折返しあるいはゴールまでは、競技中の 1 ストロークの動作中に、身体の一部が水面上に出なければならない。ただし、1 ストロークの動作中に水没した状態での泳法は認められない。
 - c. 全て足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、左右同時でなければならない。一かきに一回の平泳ぎの足のけりは許される。折返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足のけりが許される。(MSW3.10)

(6) 表彰

1. 参加者全員に（社）日本マスターズ水泳協会公認記録証を授与する。
2. 男女別、種目別、年齢別に、個人種目は上位 3 位まで、リレー種目は上位 3 位までメダルを授与する。
3. 2011 年マスターズ水泳日本記録の突破者には、日本新記録樹立証を授与する。
4. 国際水泳連盟認定マスターズ水泳世界記録突破者に世界記録突破証を授与し、その記録を FINA に申請する。

(7) 申込方法 （社）日本マスターズ水泳協会の指定用紙を必ず使用すること。

1. 規定の個人票に必要事項を記入し、チームごとに締切日時迄申込むこと。
2. 一覧表、個人票は日本マスターズ水泳協会の所定用紙を使用すること。
なお、大会指定申込書と誓約書は A-4 用紙に記入印刷し添えて申し込む。
3. 個人票と一覧表の申し込み種目が異なる記入をされている場合は、個人票に書いてあるほうを優先します。

熊本県マスターズ水泳協会ホームページ (<http://kumamoto-swim.com/>)

よりダウンロードした申し込みデータを入れたフロッピーディスクを添えて申し

込んでください。

エントリーデーターのみ下記メールアドレスでも受け付けます。

Email : info@kumamoto-swim.com

4、リレー申込み

所定のリレーオーダー用紙に、チーム名・種目・出場選手の名前・年齢等の必要事項を記入し、リレー1種目につき個人票1枚をつけてオーダー用紙を裏に貼り申し込んでください。

5、リレーオーダーについて

※当日のオーダー変更は申込み年齢区分内では可能です。

※変更の受付は大会総務に提出して下さい。

※年齢区分の変更は出来ません。

※ 午前・午後の部8時20分迄(時間厳守)に変更票の提出をして下さい。

また変更したリレー申込み用紙一式も提出して下さい。

(8) 参加料及び振込方法

1. 個人(1種目1,200円)・リレー(1種目2,000円)

2. 参加料は郵便振込みを利用して下さい。申込書に振込み控えのコピーを必ず貼付して下さい。※振込用紙には、必ずチーム名も記入の事。

郵便振込	口座番号	01940-8-33736
	加入者名	熊本県マスターズ水泳協会

3. プログラム 1部 500円 (当日700円)

プログラムの無償配布はしません、必ずご予約をお願いします。

4、速報 1部 1,000円 (送料込み)

(9) 申込み締切日

平成 23年 2月 16日(水) 午後5時必着のこと。

申込み締切後の受付及び変更は認めない。

(10) 申込み先及び問い合わせ先

860-0073	熊本市島崎 4-7-1-604
	熊本県マスターズ水泳協会
	競技委員長 緒方 一 茂
携帯	080-3982-0045(9時~21時)

(11) その他

1. 参加者の傷害等については、会場における応急処置以外はすべて、参加者の責任において処置すること。
2. 会場の美化整理については、各クラブで対応すること。
3. 申込書などに記載されました個人情報につきましては、競技会運営を円滑に行うために必要なものだけに使用し、その他の目的には使用しません。尚競技結果などがホームページ上に公開されますが予めご了承ください。